

地域のつながりを求めて 総合防災訓練実施

平成27年1月25日(日) 雨天決行

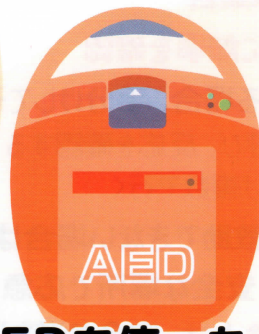
① 8:00~9:00 各家庭と自治会の取り組み

- 各家庭での安全点検活動
- 各自治会の避難場所及び避難経路の確認

② 9:00~12:00 壱分小学校での総合訓練



■消防車による
放水と消火訓練



■AEDを使った人命救助訓練



■豚汁とアルファ米の試食



■バケツを使っでの消火訓練



■小型消火器を使った訓練

- 参加希望者は自治会長さんまでお申し込み下さい。
- 雨天の場合は、体育館での訓練となります。また、晴天でも気象条件によっては訓練内容を変更することがあります。但し、午前7時現在生駒市に「警報」が発令されていた場合は中止。
- 体育館内にシートを敷きますがスリッパはありません。各自でご用意下さい。
- お茶(水)の必要な方は各自でお願いいたします。
- その他、詳しいことは、自治会長さんにお尋ね下さい。
- 参加者(全員)には参加記念品として、クリアファイル、笛、マスクをお渡しします。



主催 やまびこネットワーク・生駒市
協力団体 壱分小学校 消防団 健康づくり推進委員

大地震のときにとるべき行動

大地震ダ！

小学校で習ったように
テーブルの下などに入りましょう

1. まずは、身を守る（自助）



- ① **低い姿勢で**
- ② **頭を守り**
- ③ **ゆれがおさまるまで動かない**

ゆれがおさまったら！

- ④ **出口を確保**
- ⑤ **火の始末**
- ⑥ **電気のブレーカーを落とす**
- ⑦ **外へ逃げる**

余震などでドアがゆがむと逃げられなくなるので、先に逃げ道を確保します。

大地震が起きると停電になります。停電が復旧したときに、家電製品に急に電気が流れるとショートして火事になることがあります。避難して家に人がいないときに電気が復旧することもあるので、ブレーカーは落としてから避難しましょう。

2. 近所の人と助け合う（共助）

- ⑧ 決められた**一時避難場所へ集合**
- ⑨ 決められた班の中で**お互いに無事を確認**
- ⑩ 無事が確認できない人がいる場合、手分けしてその人の家に確認に行く
ドアを叩きながら大声で呼び、反応を確認する
ひとりで行かず、できるだけ複数で行く
- ⑪ 救助できる場合は救助し、**救助できない場合は消防署へ通報**
- ⑫ **ケガ人はむやみに動かさず、安全な場所で応急手当をし、消防署へ通報**
- ⑬ 無事を確認後、**家が危険な人は、安全な道を通って、避難所へ**

一時避難場所を書いておきましょう

一時避難場所
とは、ご近所の無事を確認するために集まる広場や公園などのことです。班などで事前に決めておきましょう。

家が大丈夫でも、土砂災害警戒区域内は危険！

日ごろから準備しておきたい **4** つのこと

1 家具の転倒防止

タンスなど倒れて危険な家具は、壁にL字金具などで柱に固定しましょう。

2 食料の備蓄は

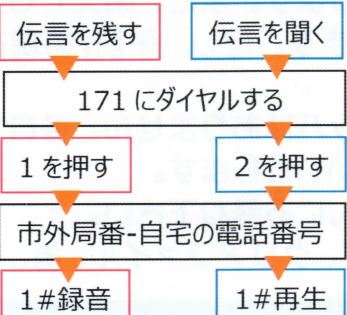
『ローリングストック』で

食料の備蓄は7日間分。特別なものでなく、日ごろ食べているパンやカップラーメン、缶詰、レトルト食品、お菓子などを、少し多めに買い置きし、賞味期限が来る前に食べては次の買い置きをする『ローリングストック法』がお勧めです。飲料水は1人1日3リットル必要です。

3 家族との連絡方法

家族との連絡方法を決めておきましょう。『災害時伝言ダイヤル171』や、携帯電話の『災害用伝言板』が便利です。

『災害時伝言ダイヤル171』の使い方



4 非常持出品

- 非常持出バッグ
- 飲料水
- 携帯食
- ヘルメット
- 手袋
- ホイッスル
- 運動靴
- 懐中電灯
- 万能ナイフ
- ロープ
- 携帯ラジオ(電池)も
- 携帯電話(充電器・バッテリーも)
- 身分証明書
- 筆記用具
- 油性マジック
- 現金
- 救急薬
- 毛抜き
- 常備薬
- マスク
- 簡易トイレ
- ティッシュ
- トイレトペーパー
- 使い捨てカイロ
- サバイバルブランケット
- ウエットティッシュ
- ハンカチ
- タオル
- 安全ピン
- ポリ袋
- ビニールシート
- ライター
- 布ガムテープ